

委員会意見要望及び当局処理状況（９月定例会）

R 7.11.28

議案番号	件名	提案年月日	議決年月日	審査委員会	意見要望	担当課	処理状況
報告 第13号 専決 第8号	専決処分したものの承認を求めることについて 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第4号）	7.8.29	7.9.26	予算決算委員会	今回の本市の対応は迅速で、本市の農業に関わる市民への大きな救済となったことは評価する。その上で、現場の声を受け、対象経費の3つの要件にとどまらず、緩和、拡大、期間も含め、国・県の施策と連携し、更に検討を要望する。	農林水産課	県要綱(案)の内容を反映し、令和7年10月6日付で市補助金交付要綱「農業渇水緊急対策事業補助金」の内容を改正した。 主な変更(拡充)点は下記のとおり。 1 補助金の対象経費に下記を追加 ・人件費 ・電気代（農事用電力） ・機器等の修繕料 ・委託費 ・重機借上料 ・工事費 2 交付申請期限の延長 補助制度変更の周知期間を確保するため、下記のとおり申請期限を延長した。 (変更前) 令和7年10月31日 (変更後) 令和7年11月14日

第80号 議 案	令和 6 年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定について	7. 8. 29	7. 9. 26	予算決算 委員会	物価高騰対策として低所得者や所得税非課税世帯など生活困窮世帯への給付が実施されているが、限定的であると言わざるを得ない。今後のことを考えると、組織間の横串を刺しながら市全体として生活水準の向上にむけた取り組みを考えていただきたい。	経営企画課	国の制度を活用した給付金の支給や独自の生活支援など、関係部局が連携しながら生活の下支えに取り組んでいる。 今後、これまでの支援の実績や課題を踏まえ、関係機関とも連携を強化しつつ、組織横断的に市民の生活水準の向上に向けた取組を検討していきたい。
第81号 議 案	令和 6 年度豊岡市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）歳入歳出決算の認定について	7. 8. 29	7. 9. 26	文教民生 委員会	国民健康保険税の県単位化に伴い、県内で同一所得、同一保険料に向けた保険料水準の統一化が現在進められている。一方で都市部と地方では医療機関の数やアクセスの機会などが平等ではないことを踏まえ、当局としては市の実情に応じた対応を考えていただきたい。	都市整備課 高年介護課 社会福祉課 健康増進課	（都市整備課） 地域の状況やニーズを踏まえ、移動に制約のある市民が安心して暮らせるよう、地域に合った持続可能な公共交通体系の構築を検討する。 （高年介護課） 本市では、電車やバス、タクシーなどの公共交通機関の利用が困難な高齢者等が、福祉輸送車両により自宅と医療機関への受診や公共施設等との間を移送する際に、その料金の一部を助成する外出支援サービス助成事業を実施している。 本事業は、透析通院のほか、身体状況が重度・中軽度の高齢者・障害者に対して助成しており、今後、利用できる事由の拡大の可否について検討を行う。 （社会福祉課） 外出支援サービス助成事業

							<p>に加えて、心身に重度の障害がある者に対して、タクシー等の利用料金の一部を助成する障害者福祉タクシー等利用料金助成事業を実施している。利用者は、本事業と外出支援サービス助成事業のいずれかを選択できる柔軟な制度としている。</p> <p>本事業については、本年度から利用助成額を1乗車あたり500円の上限を1,000円に変更し、制度の拡充を行っている。</p> <p>(健康増進課)</p> <p>在宅医療の需要が増大する中、市内の医療機関の減少により、医療サービスの供給が不足することが懸念される。</p> <p>このため、安定的な医療体制の構築を図るため、現在、5年、10年後の最適な医療サービスの把握、分析、課題抽出など地域医療計画の策定に向けた作業を進めている。</p> <p>医療アクセスについても課題と考えており、計画の中で対応策について検討を行う。</p>
--	--	--	--	--	--	--	--